

(案)

平成29年度 与板地域ふるさと創生基金事業提案事業一覧

No.	提案事業名
1	よいたコミセン5周年祭&コミュニティコンサート事業
2	与板夜桜ライトアップ2017事業
3	ぶらり、よいた まち歩き事業
4	SNSを活用した地域のPRと情報発信事業
5	『ふるさとよいたかるた』作成事業

事業計画書(案)

<p>事業名</p>	<p>平成29年度 ふるさと創生基金事業 1 よいたコミセン5周年祭&コミュニティコンサート事業</p>
<p>事業目的・内容</p>	<p>[目的] よいたコミュニティセンター設立5周年にあたり、改めて地域住民にコミュニティ活動を身近に感じてもらうため、地域住民の手作りによる5周年祭イベントを開催。併せて、イベント集客増大のための著名人によるコンサート(或いは同等の催し)を開催。今後に向け地域住民のコミセン利用拡大と理解の契機とすることを目的とする。</p> <p>[内容] ○ コミセン5周年祭 ・ コミセン施設利用団体・個人・学校等の活動紹介(作品展示等) ・ コミセン施設利用及び地域の文化団体の活動紹介(発表会等) ・ 屋台村、こみせんCafe、いろいろ体験ブース など ○ コミュニティコンサート ・ 著名人によるコミュニティコンサート</p>
<p>事業効果</p>	<p>・5周年祭のイベント(まつり)に参加する事で催事を楽しむことが出来、利用団体の活動を一堂に知ることが出来る。 ・協議会及び地域住民による実行委員会を立ち上げることにより、企画運営を通して事業を作り上げる喜びや達成感が体験でき、今後のコミュニティ事業の拡大につながる。</p>
<p>事業スケジュール</p>	<p>4月上旬 実行委員会の立ち上げ・企画内容の検討 4月～5月 具体的な企画計画の策定 6月 企画運営準備 7月上旬 イベントの開催</p>
<p>備考</p>	

事業計画書(案)

<p>事業名</p>	<p>平成29年度 ふるさと創生基金事業 2 与板夜桜ライトアップ2017事業</p>
<p>事業目的・内容</p>	<p>[目的] 河川緑地たちばな公園の桜を4月の開花時期に合わせてライトアップすることで、他地域からの来訪者から公園の魅力を再認識してもらうことができる。また、訪れていただくことで交流人口の拡大につなげ地域の活性化を図ることを目的とする。</p> <p>[内容] ・ 照明器具による桜のライトアップ ・ 桜イベント、模擬店の開催 ・ 終了後の清掃活動</p>
<p>事業効果</p>	<p>与板地域の観光名所である河川緑地たちばな公園に新たな視点から観光資源を作ることができ、他地域から与板の魅力をあらためて感じてもらい、口コミでのリピーターの増と、この事業をきっかけに5月の楽山苑ライトアップの集客増につながることを期待できる。</p>
<p>事業スケジュール</p>	<p>4月上旬 ライトアップ検討会議 4月6日 機材設置 4月8日 点灯式(点灯期間 4/8～4/23) 4月22日 桜イベントの開催 4月24日 清掃活動</p>
<p>備考</p>	

事業計画書(案)

事業名	平成29年度 ふるさと創生基金事業 3 ぶらり、よいた まち歩き事業
事業目的・内容	<p>[目的] 地域の将来を担う子どもたちが自分の住む地域をもっと知り、地域に愛着を持ち続けるきっかけづくりを提供し、参加者同士の交流と郷土愛を育んでもらうことを目的とする。</p> <p>[内容] <ul style="list-style-type: none"> ・ 与板地域内に多くある歴史的な史跡、名所などをめぐりながら、その歴史的な背景を学び、町の魅力を再発見する。 ・ 与板町ボランティアガイド会から町名の由来や、地域資源の説明をしてもらいながら町内をめぐる。 ・ アンケートの実施。参加賞の配布。 ・ 交流会(昼食会) </p>
事業効果	地域資源を再認識することにより、郷土愛が生まれ地域への愛着が深まる。また、そこに住む人が地域の歴史や地名の由来を理解することで、後世につなげていくことができる。
事業スケジュール	<p>6月 コース検討会議 8月 コースの確認 9月 参加者募集 10月 事業実施</p>
備考	

事業計画書(案)

事業名	平成29年度 ふるさと創生基金事業 4 SNSを活用した地域のPRと情報発信事業
事業目的・内容	<p>[目的] 与板地域の若者によるワークショップを通して、スマートフォンのメールアプリ『LINE』用に与板弁を使ったオリジナルスタンプを追加する。 また、与板を代表するイベントである十五夜まつりをSNSを利用し、地域内外に情報発信することで、来訪者の増加と地域の活性化を図る。</p> <p>[内容] ① みんなで作ろう!『与板弁オリジナルLINEスタンプ』製作事業 ・デザインワークショップの開催 ・与板弁オリジナルLINEスタンプ製作 ・町内イベントに合わせたオリジナルLINEスタンプのPR ② SNSを活用した十五夜まつり情報発信事業 ・十五夜まつりの様子をSNSを利用して映像発信することにより活性化を支援する</p>
事業効果	<p>若者を中心としたワークショップを開催することにより、若者同士の交流と連携がさらに促進され、地域の一体感を醸成することができる。また、十五夜まつりの様子をSNSを利用して映像発信することにより、与板地域の魅力を地域内外に発信することで交流人口の拡大と地域の活性化につながる。</p>
事業スケジュール	<p>① みんなで作ろう!『与板弁オリジナルLINEスタンプ』製作事業 5月 参加者の公募 6月～ ワorkshopの開催(スタンプ製作作業) 9月～ スタンプPR ② SNSを活用した十五夜まつり情報発信事業 7月～ イベント支援計画の検討 9月中旬 十五夜まつりの支援、映像配信</p>
備考	

事業計画書(案)

<p>事業名</p>	<p>平成29年度 ふるさと創生基金事業 5 『ふるさとよいたかるた』作成事業</p>
<p>事業目的・内容</p>	<p>[目的] 与板地域の歴史・文化・自然などを盛り込んだ「ふるさとよいたかるた」を作成し、これからの与板を担う子どもたちに地域の魅力を伝えるとともに、かるた遊びを通じて、郷土愛や地域への関心を高める。</p> <p>[内容] ・ 読み句の公募 ・ 絵札の公募 ・ かるた大会の開催</p>
<p>事業効果</p>	<p>かるたを作成する過程で与板にある地域資源を再認識することができ、郷土愛が育まれ地域への愛着が深まる。 また、これからの与板を担う子どもたちに地域の魅力を伝えることができる。</p>
<p>事業スケジュール</p>	<p>5月 事業検討会議 6月 読み句の公募、選考 8月 絵札の公募、選考 12月 かるた作成 1月 かるた大会の開催</p>
<p>備考</p>	